

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月8日

上場会社名 SBIインシュアランスグループ株式会社 上場取引所 東
コード番号 7326 URL <https://www.sbiig.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員会長兼社長 (氏名) 乙部 辰良
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 大和田 徹 TEL 03 (6229) 0881
定時株主総会開催予定日 2025年6月25日 配当支払開始予定日 2025年6月10日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月19日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	118,463	8.3	9,474	15.0	1,988	37.1
2024年3月期	109,339	13.8	8,236	30.6	1,450	17.0

(注) 包括利益 2025年3月期 2,996百万円 (113.4%) 2024年3月期 1,403百万円 (－%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	80.12	—	4.8	4.4	8.0
2024年3月期	58.45	—	3.7	4.1	7.5

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	217,714	42,522	19.5	1,708.48
2024年3月期	210,265	39,995	19.0	1,606.93

(参考) 自己資本 2025年3月期 42,405百万円 2024年3月期 39,884百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	7,293	△5,423	△469	31,026
2024年3月期	7,272	△9,396	△250	29,545

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00	446	30.8	1.1
2025年3月期	—	0.00	—	23.00	23.00	570	28.7	1.4
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00		39.7	

(注) 添付資料の4ページ「1. 経営成績等の概況 (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当」をご参照ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	131,000	10.6	11,000	16.1	2,500	25.7	100.72

(注) 添付資料の4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、 除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	24,820,530株	2024年3月期	24,820,530株
2025年3月期	142株	2024年3月期	142株
2025年3月期	24,820,388株	2024年3月期	24,820,418株

(参考) 個別業績の概要

2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	1,164	12.9	604	27.4	606	27.5	598	27.7
2024年3月期	1,031	24.6	474	74.0	475	75.5	468	92.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	24.13	—
2024年3月期	18.89	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期	41,280	41,089	99.5	1,655.45
2024年3月期	41,207	40,936	99.3	1,649.33

(参考) 自己資本 2025年3月期 41,089百万円 2024年3月期 40,936百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当連結会計年度の経営成績の概況	2
(2) 当連結会計年度の財政状態の概況	3
(3) 当連結会計年度のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結損益計算書関係)	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

※ 当社は、2025年3月期連結決算についての機関投資家・アナリスト向け説明会（Web会議）を2025年5月8日に開催する予定です。当説明会資料につきましては、当社ホームページに掲載いたします。

1. 経営成績等の概況

(1) 当連結会計年度の経営成績の概況

① 当社グループの経営成績

当連結会計年度における当社グループの経営成績は、次のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	対前年度増減率 (%)
経常収益	109,339	118,463	8.3
経常利益	8,236	9,474	15.0
親会社株主に帰属する当期 純利益	1,450	1,988	37.1

経常収益は、すべての事業における保有契約件数の堅調な増加が主な要因となり、前年度に比べ9,123百万円増加し、118,463百万円（前年度比8.3%増加）となりました。この増収効果により、前年度に一過性要因として計上した生命保険事業の責任準備金戻入額（※1）の影響や保険金支払いの増加などのマイナス要因を吸収し、経常利益は前年度に比べ1,237百万円増加の9,474百万円（同15.0%増加）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益については、団体信用生命保険の取扱いが順調に増加したことに伴い、経常利益から控除する契約者配当準備金繰入額が大幅に増加しましたが、増収効果や繰延税金資産の計上による税金費用の減少により、前年度に比べ537百万円増加の1,988百万円（同37.1%増加）となりました。

なお、参考情報として、生命保険事業における特別勘定（※2）に係る収益を除いた経常収益について、下記に記載しております。

<参考情報>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	対前年度増減率 (%)
特別勘定に係る収益を除いた 経常収益	104,055	117,241	12.7

（※1）医療保険の一部について実施していた再保険の出再比率変更などにより計上したものです。

（※2）変額保険や変額個人年金保険は運用実績を直接契約者に還元するため、契約者に帰属する特別勘定として資産・負債及び損益を区分経理します。特別勘定に係る収益と費用は、それぞれ同額を計上するため利益に影響を与えないものの、損益計算書の経常収益及び経常費用に含めて表示します。

② セグメントごとの経営成績

当連結会計年度におけるセグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	経常収益			セグメント利益又は損失（△） （親会社株主に帰属する当期純利益）		
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減率 (%)	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減率 (%)
損害保険事業	36,885	40,436	9.6	1,289	1,552	20.4
生命保険事業	40,347	44,383	10.0	760	807	6.2
少額短期保険事業	32,318	33,849	4.7	△0	230	—
報告セグメント計	109,550	118,669	8.3	2,049	2,591	26.4
セグメント間消去又は 調整	△211	△205	—	△599	△602	—
連結損益計算書計上額	109,339	118,463	8.3	1,450	1,988	37.1

（注）セグメント利益の「セグメント間消去又は調整」は、当社の一般管理費等による損益であります。

(損害保険事業)

中古車販売店「ガリバー」を運営する株式会社IDOMと連携し、同社の修理工場へ入庫された自動車の修理内容や進捗状況をスマートフォン等で適時確認出来るシステムの導入に取り組むなど、自動車修理プロセスの透明性を確保する態勢構築に努めました。また、三井住友カード株式会社のカード会員様向けに、一般に比べ割安な保険料でご加入いただける団体がん保険「三井住友カード実額補償がん保険（正式名称：がん治療費用総合保険）」の募集を行い、パートナー企業とのアライアンスを通じた顧客基盤の拡大にも取り組みました。こうした取り組みの結果、2025年3月末の保有契約件数（団体がん保険の被保険者数を含む）は1,325千件（前年度末比4.5%増加）となりました。

経常収益は、保有契約件数の堅調な増加による保険料の増収などにより、前年度比9.6%増加の40,436百万円となりました。セグメント利益は、保険金支払いが増加したものの、増収効果に加え、繰延税金資産の計上による税金費用の減少などにより、前年度比20.4%増加の1,552百万円となりました。

(生命保険事業)

住宅ローン専門金融機関のSBIアルヒ株式会社と生命保険募集代理店業務委託契約を締結し、同社の住宅ローンオンライン相談サービス「ビデオチャット相談」において、SBI生命保険株式会社の保険商品の販売が開始されるなど、グループシナジーを活用した販路の開拓を推進しました。また、昨年度よりコールセンターにおいて運用を開始している生成AI等のテクノロジーをバージョンアップすることにより、オペレーター教育期間の短縮を図りつつ、これまで以上にお客様とのスムーズなやり取りを実現するなど、DX推進によるお客様の更なる利便性の向上と業務の効率化に取り組みました。こうした取り組みの結果、2025年3月末の保有契約件数（団体信用生命保険の被保険者数を含む）は627千件（前年度末比19.6%増加）となりました。

経常収益は、保有契約件数の順調な増加による保険料の増収などにより、前年度比10.0%増加の44,383百万円となりました。セグメント利益は、前述の前年度に一過性要因として計上した責任準備金戻入額の影響や保険金支払いの増加などのマイナス要因を増収効果が吸収し、前年度比6.2%増加の807百万円となりました。

(少額短期保険事業)

SBIいきいき少額短期保険株式会社は、2024年12月より、お客様が抱える将来の介護に対する不安に備え、ご家族と安心して過ごしていただけるよう、お客様の声に応えるかたちで商品化した「SBIいきいき少額の介護保険」の販売を開始しました。また、SBI日本少額短期保険株式会社は、保険契約管理システムと家賃債務保証サービスを提供する企業の保証管理システムとの連携先の拡大に努め、賃貸住宅に入居されるお客様の利便性向上と同社の代理店である不動産管理会社の業務効率化に取り組みました。こうした取り組みの結果、2025年3月末の保有契約件数は1,040千件（前年度末比1.4%増加）となりました。

経常収益は、保有契約件数の堅調な増加による保険料の増収などにより、前年度比4.7%増加の33,849百万円となりました。セグメント利益は、この増収効果に加え、普通責任準備金（※）の積み立てが前年度に比べ減少したことなどにより、230百万円（前年度はセグメント損失0百万円）となりました。

（※）普通責任準備金は、決算日後の保険金等の支払義務を果たすために積み立てる責任準備金の一つであり、未経過保険料及び保険料積立金の合計額と初年度収支残を比較し、大きい方の金額を普通責任準備金として積み立てます。初年度収支残は、当期の収入保険料から、当該保険契約のために支出した保険金等及び当期の事業費を控除して算出されます。

(2) 当連結会計年度の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前年度末に比べ7,448百万円増加し、217,714百万円となりました。主な増加は、有価証券3,276百万円、再保険貸1,455百万円、現金及び預貯金786百万円であります。

当連結会計年度末における負債は、前年度末に比べ4,922百万円増加し、175,192百万円となりました。主な増加は、保険契約準備金4,398百万円であります。

当連結会計年度末における純資産は、剰余金の配当により446百万円減少しましたが、親会社株主に帰属する当期純利益による1,988百万円の増加や、その他有価証券評価差額金による996百万円の増加などにより、42,522百万円（前年度比2,526百万円増加）となりました。

(3) 当連結会計年度のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,481百万円増加し、31,026百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に、保険金、年金、解約返戻金等の保険契約上の支払金や事業費等に係る支出を上回る保険料の収入により、7,293百万円の収入超過（前年度は7,272百万円の収入超過）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に、有価証券の取得による支出が有価証券の売却及び償還による収入を上回ったことにより、5,423百万円の支出超過（前年度は9,396百万円の支出超過）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いなどにより469百万円の支出超過（前年度は250百万円の支出超過）となりました。

(4) 今後の見通し

2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の連結業績予想は次のとおりであります。

（単位：百万円）

	（参考） 2025年3月期 実績 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）	2026年3月期 連結業績予想 （自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）	対前年度増減率 （%）
経常収益	118,463	131,000	10.6
経常利益	9,474	11,000	16.1
親会社株主に帰属する当期純利益	1,988	2,500	25.7
1株当たり当期純利益（円）	80.12	100.72	

また、当社は2023年5月に中期経営計画（2024年3月期～2028年3月期）を策定いたしました。この中期経営計画における2028年3月期の連結業績目標は次のとおりであります。

	（参考） 2026年3月期 連結業績予想	2028年3月期 連結業績目標
経常収益	1,310億円	1,600億円
経常利益	110億円	170億円
親会社株主に帰属する当期純利益	25億円	40億円

詳細につきましては、2023年5月11日公表の「中期経営計画の策定に関するお知らせ」をご参照ください。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、グループ各社の利益成長、今後の経営環境の変化への対応及び財務体質強化のための内部留保との調和を図りつつ、株主に対して安定的な利益配当を継続していくことを基本方針としております。当期（2025年3月期）までの配当については、連結配当性向30%前後の水準で実施すること、また、毎事業年度における配当回数についての基本的な方針は、年1回（通期の連結業績を踏まえて実施する期末配当）としております。これらの方針に基づき、2025年3月期につきましては、1株当たり23円の期末配当（連結配当性向は28.7%）を実施することを決定いたしました。

次期（2026年3月期）以降の配当につきましては、更なる利益還元が可能と判断し、連結配当性向40%程度を目安として実施することといたしました。なお、毎事業年度における配当回数についての基本的な方針は、引き続き年1回（通期の連結業績を踏まえて実施する期末配当）としております。これらの方針に基づき、2026年3月期の配当予想につきましては、1株当たり40円の期末配当（連結配当性向は39.7%）としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの会計基準につきましては、日本基準を適用しております。国際会計基準（IFRS）の適用につきましては、会計方針等の整備やその適用時期について検討を進めております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	33,542	34,328
買入金銭債権	717	802
金銭の信託	186	445
有価証券	143,649	146,926
貸付金	129	168
有形固定資産	794	1,002
建物	446	476
リース資産	1	4
その他の有形固定資産	347	521
無形固定資産	7,534	7,182
ソフトウェア	4,000	3,924
のれん	2,928	2,726
その他の無形固定資産	604	532
代理店貸	164	110
再保険貸	8,541	9,996
その他資産	13,909	15,681
繰延税金資産	396	970
支払承諾見返	700	100
貸倒引当金	△0	△0
資産の部合計	210,265	217,714
負債の部		
保険契約準備金	143,533	147,932
支払備金	23,113	24,725
責任準備金	114,332	115,566
契約者配当準備金	6,087	7,639
代理店借	447	472
再保険借	7,284	7,717
その他負債	16,990	17,574
退職給付に係る負債	17	17
価格変動準備金	1,097	1,228
繰延税金負債	198	148
支払承諾	700	100
負債の部合計	170,270	175,192
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,375	8,375
資本剰余金	32,061	32,043
利益剰余金	6,000	7,542
自己株式	△0	△0
株主資本合計	46,436	47,961
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,552	△5,556
その他の包括利益累計額合計	△6,552	△5,556
非支配株主持分	110	117
純資産の部合計	39,995	42,522
負債及び純資産の部合計	210,265	217,714

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
経常収益	109,339	118,463
損害保険事業	36,748	40,300
保険引受収益	35,680	39,596
正味収入保険料	35,652	39,566
積立保険料等運用益	27	30
資産運用収益	1,037	688
利息及び配当金収入	426	477
有価証券売却益	0	—
その他運用収益	637	241
積立保険料等運用益振替	△27	△30
その他経常収益	30	15
生命保険事業	40,331	44,368
保険料等収入	32,631	41,080
保険料	23,348	28,328
再保険収入	9,282	12,752
資産運用収益	7,682	2,653
利息及び配当金等収入	1,785	2,438
有価証券売却益	517	54
為替差益	41	8
貸倒引当金戻入額	0	0
その他運用収益	53	1
特別勘定資産運用益	5,284	148
その他経常収益	18	634
少額短期保険事業	32,259	33,795
保険料等収入	31,950	33,305
資産運用収益	0	3
その他経常収益	308	486
経常費用	101,103	108,989
損害保険事業	35,466	39,019
保険引受費用	23,838	27,747
正味支払保険金	22,109	24,726
損害調査費	4,060	4,291
諸手数料及び集金費	△4,018	△4,176
支払備金繰入額	921	1,278
責任準備金繰入額	764	1,626
その他保険引受費用	0	0
資産運用費用	891	227
金銭の信託運用損	724	141
有価証券売却損	14	2
有価証券償還損	50	—
その他運用費用	103	84
営業費及び一般管理費	10,729	11,034
その他経常費用	7	9

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
生命保険事業	32,892	36,089
保険金等支払金	23,559	28,013
保険金	6,646	8,683
年金	744	713
給付金	1,263	1,511
解約返戻金	3,491	2,667
その他返戻金	1,342	1,320
再保険料	10,070	13,116
責任準備金等繰入額	1,822	243
支払備金繰入額	101	243
責任準備金繰入額	1,721	—
資産運用費用	1,302	1,371
支払利息	3	23
有価証券売却損	0	440
有価証券評価損	102	—
金融派生商品費用	931	692
その他運用費用	264	214
事業費	5,418	5,705
その他経常費用	789	754
少額短期保険事業	32,129	33,285
保険金等支払金	20,432	21,542
責任準備金等繰入額	1,085	488
事業費	10,574	11,217
その他経常費用	37	36
その他	614	595
経常利益	8,236	9,474
特別利益	40	—
負ののれん発生益	18	—
新株予約権戻入益	21	—
特別損失	142	173
固定資産等処分損	13	41
価格変動準備金繰入額	129	131
契約者配当準備金繰入額	6,113	7,235
税金等調整前当期純利益	2,021	2,064
法人税及び住民税等	528	709
法人税等調整額	33	△644
法人税等合計	562	65
当期純利益	1,459	1,999
非支配株主に帰属する当期純利益	8	10
親会社株主に帰属する当期純利益	1,450	1,988

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,459	1,999
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△55	997
その他の包括利益合計	△55	997
包括利益	1,403	2,996
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,393	2,984
非支配株主に係る包括利益	9	11

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,375	32,061	4,798	△0	45,234
当期変動額					
剰余金の配当			△248		△248
親会社株主に帰属する当期純利益			1,450		1,450
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	1,202	△0	1,202
当期末残高	8,375	32,061	6,000	△0	46,436

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	△6,495	△6,495	21	103	38,864
当期変動額					
剰余金の配当					△248
親会社株主に帰属する当期純利益					1,450
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△56	△56	△21	7	△71
当期変動額合計	△56	△56	△21	7	1,131
当期末残高	△6,552	△6,552	—	110	39,995

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,375	32,061	6,000	△0	46,436
当期変動額					
剰余金の配当			△446		△446
親会社株主に帰属する当期純利益			1,988		1,988
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△17			△17
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	△17	1,541	—	1,524
当期末残高	8,375	32,043	7,542	△0	47,961

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	△6,552	△6,552	110	39,995
当期変動額				
剰余金の配当				△446
親会社株主に帰属する当期純利益				1,988
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動				△17
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	996	996	6	1,002
当期変動額合計	996	996	6	2,526
当期末残高	△5,556	△5,556	117	42,522

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,021	2,064
減価償却費	1,863	1,781
のれん償却額	202	202
支払備金の増減額 (△は減少)	1,245	1,611
責任準備金の増減額 (△は減少)	3,344	1,233
契約者配当準備金繰入額 (△は戻入額)	6,113	7,235
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△3	△0
価格変動準備金の増減額 (△は減少)	129	131
利息及び配当金等収入	△2,212	△2,918
金銭の信託関係損益 (△は益)	724	141
有価証券関係損益 (△は益)	△350	388
金融派生商品損益 (△は益)	931	692
支払利息	3	23
為替差損益 (△は益)	△549	37
固定資産処分損益 (△は益)	13	37
特別勘定資産運用損益 (△は益)	△5,284	△148
代理店貸の増減額 (△は増加)	△48	53
再保険貸の増減額 (△は増加)	△1,544	△1,455
その他資産 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は増加)	△336	△1,578
代理店借の増減額 (△は減少)	△19	25
再保険借の増減額 (△は減少)	1,719	433
その他負債 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は減少)	574	62
その他	140	△46
小計	8,676	10,008
利息及び配当金の受取額	2,942	3,435
利息の支払額	△2	△17
契約者配当金の支払額	△4,099	△5,683
法人税等の支払額	△243	△449
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,272	7,293

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
預貯金の純増減額（△は増加）	△2,661	△200
買入金銭債権の売却・償還による収入	296	417
金銭の信託の増加による支出	△300	△400
有価証券の取得による支出	△35,777	△16,195
有価証券の売却・償還による収入	20,701	12,769
貸付けによる支出	△11	△93
貸付金の回収による収入	72	57
債券貸借取引受入担保金の純増減額（△は減少）	9,665	21
資産運用活動計	△8,015	△3,623
営業活動及び資産運用活動計	△742	3,670
有形固定資産の取得による支出	△206	△299
無形固定資産の取得による支出	△1,187	△1,500
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	12	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,396	△5,423
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△248	△446
非支配株主への配当金の支払額	△2	△3
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△19
財務活動によるキャッシュ・フロー	△250	△469
現金及び現金同等物に係る換算差額	△25	79
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△2,400	1,481
現金及び現金同等物の期首残高	31,945	29,545
現金及び現金同等物の期末残高	29,545	31,026

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結損益計算書関係)

生命保険事業のその他経常収益の内訳は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
責任準備金戻入額	一百万円	621百万円
その他の経常収益	18	13
計	18	634

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、S B I 損害保険株式会社、S B I 生命保険株式会社、及び少額短期保険業者6社の持株会社であるS B I 少短保険ホールディングス株式会社を直接の子会社とする保険持株会社であり、これらの会社の経営管理等を行っております。傘下の子会社は、保険業法等の業種特有の規制環境の下にあり、各子会社においてそれぞれの経営戦略等を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は傘下の子会社を基礎としたサービス別のセグメントから構成されており、「損害保険事業」、「生命保険事業」、及び「少額短期保険事業」の3つを報告セグメントとしております。

(1) 「損害保険事業」は損害保険業を行っており、S B I 損害保険株式会社1社で構成されております。

(2) 「生命保険事業」は生命保険業を行っており、S B I 生命保険株式会社1社で構成されております。

(3) 「少額短期保険事業」は少額短期保険業を行っており、S B I 少短保険ホールディングス株式会社、S B I いきいき少額短期保険株式会社、S B I 日本少額短期保険株式会社、S B I リスタ少額短期保険株式会社、S B I プリズム少額短期保険株式会社、S B I 常口セーフティ少額短期保険株式会社及びS B I ペット少額短期保険株式会社(旧商号:住生活少額短期保険株式会社)の7社で構成されております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

セグメント間の内部経常収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	損害保険 事業	生命保険 事業	少額短期 保険事業	計		
経常収益（注） 1						
外部顧客への経常収益	36,748	40,331	32,259	109,339	—	109,339
セグメント間の内部経常 収益又は振替高	136	15	59	211	△211	—
計	36,885	40,347	32,318	109,550	△211	109,339
セグメント利益又は損失 （△）（注） 3	1,289	760	△0	2,049	△599	1,450
セグメント資産	62,529	133,823	15,451	211,804	△1,539	210,265
その他の項目						
減価償却費	1,082	636	131	1,850	13	1,863
のれん償却額	—	—	202	202	—	202
利息及び配当金等収入	494	1,791	0	2,286	△73	2,212
支払利息	—	3	73	76	△73	3
特別利益	—	—	18	18	21	40
（負ののれん発生益）	（—）	（—）	（18）	（18）	（—）	（18）
特別損失	44	94	3	142	—	142
（価格変動準備金繰入 額）	（34）	（94）	（—）	（129）	（—）	（129）
契約者配当準備金繰入額	—	6,113	—	6,113	—	6,113
税金費用	4	456	94	555	6	562
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	646	461	80	1,188	80	1,268

（注） 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- （1）セグメント利益又は損失（△）の調整額△599百万円は、当社の一般管理費等による損益であります。
- （2）セグメント資産の調整額△1,539百万円は、セグメント間の債権債務等の消去額△4,331百万円及び当社の現金及び預貯金等の資産2,792百万円であります。
- （3）その他の項目のうち、「利息及び配当金等収入」及び「支払利息」はセグメント間取引の消去額であり、その他は当社で計上したものであります。

3. セグメント利益又は損失（△）は、連結損益計算書の親会社株主に帰属する当期純利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	損害保険 事業	生命保険 事業	少額短期 保険事業	計		
経常収益（注） 1						
外部顧客への経常収益	40,300	44,368	33,795	118,463	—	118,463
セグメント間の内部経常 収益又は振替高	136	15	54	205	△205	—
計	40,436	44,383	33,849	118,669	△205	118,463
セグメント利益（注） 3	1,552	807	230	2,591	△602	1,988
セグメント資産	66,483	136,390	16,686	219,561	△1,847	217,714
その他の項目						
減価償却費	994	627	139	1,761	20	1,781
のれん償却額	—	—	202	202	—	202
利息及び配当金等収入	563	2,444	3	3,011	△92	2,918
支払利息	—	23	92	115	△92	23
特別損失	68	96	8	172	0	173
（価格変動準備金繰入 額）	(35)	(96)	(—)	(131)	(—)	(131)
契約者配当準備金繰入額	—	7,235	—	7,235	—	7,235
税金費用	△274	127	205	59	6	65
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	928	812	130	1,871	6	1,878

（注） 1．一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2．調整額の内容は以下のとおりであります。

（1）セグメント利益の調整額△602百万円は、当社の一般管理費等による損益であります。

（2）セグメント資産の調整額△1,847百万円は、セグメント間の債権債務等の消去額△4,211百万円及び当社の現金及び預貯金等の資産2,364百万円であります。

（3）その他の項目のうち、「利息及び配当金等収入」及び「支払利息」はセグメント間取引の消去額であり、その他は当社で計上したものであります。

3．セグメント利益は、連結損益計算書の親会社株主に帰属する当期純利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,606.93円	1,708.48円
1株当たり当期純利益	58.45円	80.12円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	1,450	1,988
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	1,450	1,988
普通株式の期中平均株式数(株)	24,820,418	24,820,388
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。